



市政だより

61年

11月1日

第557号

毎月2回1日・15日北九州市発行

北九州



★市民1000人に聞きました

北九州市の
シンボル

ベスト10

- 第1位…小倉城
- 第2位…モノレール
- 第3位…工業地帯
- 第4位…若戸大橋
- 第5位…鉄・製鉄所
- 第6位…関門橋
- 第7位…皿倉山・帆柱山
- 第8位…北九州市庁舎
- 第9位…小倉祇園
- 第10位…海

※ 市政だよりに掲載したあなたの写真をさしあげます。申込みは、市総務局広報課582局2236へどうぞ。

北九州市のシンボルを、市民1000人に聞いてみました。

第1位は、歴史的な文化遺産「小倉城」が、小倉北・小倉南区で票数を伸ばして選ばれました。

第2位には、市民の足としてすっかり定着した交通新時代のエース「モノレール」。第1位「小倉城」と同じように両区での得票が目立ちました。続いて第3位は、八幡西区で多くの票を集めた「工業地帯」となっています。

かつての東洋一のつり橋「若戸大橋」は、若松区で得票がものをいって、第4位と健

「小倉城」が第1位

闘。「関門橋」が第6位と今ひとつ伸びを欠いたのは、北九州と下関をまたぐという点で、シンボルとしてはちょっと敬遠されたようです。第5位には、第3位の「工業地帯」と類似の「鉄・製鉄所」がくい込んでいます。

以下、「皿倉山・帆柱山」が第7位、「北九州市庁舎」が第8位、9位に「小倉祇園」、10位「海」と続いています。

ベスト10に入らなかったもので、主なものは、「平尾台」「山」「洞海湾」などです。

のほ、「平尾台」「山」「洞海湾」などです。

また、番外ながら、「シンボルがない」が実質第3位を占めました。しかも、トップの「小倉城」でも得票数は129票にすぎず、区によってかなりのばらつきがありました。北九州市全体を表す独自の顔といったものは、なかなか見当たらないようです。

しかし、少数ながら、みんながこれをシンボルと誇れるようになったら素晴らしいものと思えるものに「市民」がありました。

私たち一人ひとりが、本当の意味で北九州市のシンボルとなれるよう、頑張っていきたいものですね。

市の人口(61年10月1日)▶総数105万3008人▶男50万4338人▶女54万8670人▶門司13万4590人▶小倉北21万2598人▶小倉南19万0491人▶人▶若松9万0441人▶八幡東9万7220人▶八幡西25万2754人▶戸畑7万4914人▶世帯数35万9915世帯 面積(60年10月1日)480.61km²



見つめて下さい あなたのふるさと

北九州・未来・街



市民100人に
聞きまけた

恵まれた自然に しのびよる危機

◎近くに海、山、川があり、自然に恵まれている。(若松区 男性・39歳 会社員)

周囲を海に囲まれ、背後に金蔵山塊や福智山塊などの山々が連なる北九州市。「自然に恵まれている」「緑が多い」という意見が多く寄せられました。

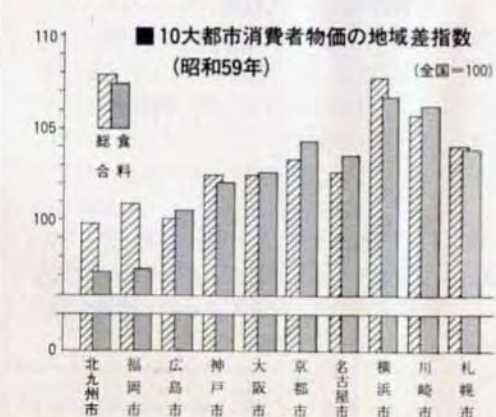
市域面積のうち、森林の割合は約四六%で、農用地や公園、緑地を含めた緑地総面積は約五七%にもなります。市街地近郊の山地や海岸は、自然公園や風致地区にも指定され、「景色がきれい」「季節によって変化が見られる」と風光明媚な自然環境を裏付けています。

また、風水害も少なく、年間を通して温暖な気候のため、「台風や地震などの災害が少ない」「気候、風土に比較的恵まれている」といった意見も多く寄せられています。



海岸線は約百九十キロに達し、このうち自然海岸は約二割に過ぎません。「海に囲まれているのに、海水浴場がほとんどない」「砂浜が少ない」「海岸線が破壊されている」といった意見もあり、失われていく自然を憂えています。

好き 食べ物が豊富、物価が安いまち



◎野菜・果物・魚が豊富で新鮮。値段も他の土地よりも安いので、主婦としてはとてもありがたいですね。(八幡西区 女性・47歳 主婦)

「魚や野菜が新鮮で豊富」というのは、文句なしに一致した意見のようです。関門のフグ、若松のウニ、合馬のたけのこなど、山海の珍味はまさに絶品。遠来の客にとっては夢のような美味が、割に手軽に食べられる、これは確かに大きな魅力です。

さらに、こたえられないのが、「物価が安いこと」。昭和59年の「消費者物価地域差指数(全国平均=100)」(左

図)によると、北九州市の総合指数は99.8、食料では97.1と、政令指定都市の中でいづれも最低となっているのはもちろん、何と全国平均よりも低くなっています。

漠然とした「住みやすい」「生活しやすい」派が多いのも、やはりこんなところには要因があるのでは…。ずっと住み慣れた人にはそれほど自覚がなくても、よその地からやってきた人ほど、そのありがたさを実感しているようです。

主婦の皆さんにとっては、本当にやりくりのしやすい町のようにですね。

灰色のまちから 緑のまちへ

●町、特に都心部が雑然としていて。(門司区 男性・22歳 学生)

「町がごちゃごちゃしている」「百万都市にしては駅前や都心部がお粗末」「けばけばしい色が氾濫しており、調和のとれた快い色がない」など都市景観の不備を指摘する声が多く寄せられました。



さらに、「ごみや空き缶を平気で捨てる人が多い」「公衆トイレが汚い」という声も数多くありました。「樹木の中に散らかった空き缶」——これでは、せっかくの緑のまちづくりもだいたなしです。公衆道徳の面で、反省すべき点も多いようです。

その一方で、「町が明るくなりつつある」「スマートな都会に変化しつつある」など、将来を期待する声も寄せられました。

◎街がきれいになり、緑が増えて、生活環境がすくなく良くなりました。(八幡東区 女性・55歳 主婦)

「工業都市の割に、街なかに緑が多い」「公園が多くなった」という声も、たくさん寄せられています。灰色のまちから緑のまちへ、を合言葉に、植樹や、みどりの歩道づくりなどを進めてきた成果が、一定の評価を得たものと思われる。

しかし、「まだまだ緑が少ない」という意見や、灰色のイメージが緑を上回っている(5ページ参照)ことからみても、必ずしも満足といえる状態ではないようです。「緑

は、空港がない」「都市高速道路の料金が高い」といった意見も出ています。

●道路の整備が遅れているように、毎日の通勤が大変です。(小倉南区 男性・53歳 会社員)

昨年末で市内の自動車保有台数が三十五万台を超え、今や一世帯に一台という現実。

車は確かに便利ですが、道路環境がその急激な増加に追いつけない点が問題のようです。

「道路の整備が悪い」「道路が狭い」「信号が多すぎる」「一方通行が多い」などの意見がかなり多くみられました。

道路が狭く渋滞が多くなれば、ドライバーはイライラすることになり、「運転マナーが悪い」ということと少なからぬ関係がありそうです。

また、「駐車場が少ない(狭い)ためか、違法駐車が多い」、さらに「歩道の狭い(ない)所が多い」などの点を指摘する声もありました。

◎都会の便利さと田舎の良さが共存している。(戸畑区 男性・25歳 会社員)

田舎に比べると、買い物や「上下水道が整備されている」といった都市の便利さに高い評価が与えられている一方、都会の割には「自然が残っている」「気どらないで歩ける」などの点も好感が持たれているようです。

「自分の生まれ育ったところだから好き」「愛着がある」というふるさと意識の高さも、この辺りに原因があるのでは? 「庶民的

嫌い 産業が停滞、活気のないまち

●市の発展基盤である産業が停滞しており、まちに活気がない。(八幡西区 男性・59歳 会社員)

産業の停滞に危機を感じている意見が目立ちました。「工業都市のイメージが強く、産業の好・不況で明るくも暗くもなる体質」という意見もあります。

石炭、鉄鋼を中心として発展してきた北九州市は、典型的な素材型中心の産業構造を持つ地域でした。

高度成長の中でのエネルギー革命の進行、オイル・ショックと経済の低成長化、あるいは基幹産業の近代化による従業員の減少などにより、北九州市経済は長期にわたり

停滞を余儀なくされています。また、人口の流出により全体の活気がなくなってきたことも確かなです。

不況による影響は、市民生活に切実に表れています。公共職業安定所の取り扱う有効求人倍率も0.25倍で、福岡市地区と並んで政令指定都市の最低となっています。

「若い人たちが外に出ていく」「アルバイトが少ない」という意見も、こんなところに原因があると思われる。

「商店街に活気がない」「商業面で近代化が立ち遅れている」という指摘もあります。これは、北九州市の都心・副都心の吸引力の相対的低下からきていると思われる

す。

その一方で、「国際港湾都市として発展している」「技術革新や先端産業分野への進出等で、今後の発展の可能性が」「商店街に独自性が出てきた」といった明るい展望に着目した意見も出ています。

今、北九州市では地域活性化のため、産学官あわせて協力体制をとっています。

海上陸上交通の要衝であり、鉄鋼、化学、窯業などの分野で世界の先端をいく技術集積を保有している北九州市にとって、これらの恵まれている点をどのように活用し、経済の発展に反映させるかが大きな課題となっています。

文化施設などは 整ってきただけ...

な百万都市——この良さを大切に に残していきなさい。」「生活 しやすさ」に「百万都市の 割にはゆとりが足りない」という 意見も数多くありました。

●レジャーランドのような、特に 若者が遊べる所がない。(八幡西 区。女性・23歳。会社員)

レジャー施設の不足を訴える声

文化施設などは 整ってきただけ...

●美術館、児童文化科学館、自然 史博物館、図書館など文化的施設 が多く、家族で楽しめる。(八幡 東区。女性・33歳。主婦)

「文化的施設がそろっている」という意見が、数多く寄せられま した。

確かに文化施設は、美術館、図 書館、歴史博物館、市民会館、市 民センターなどが整備され、他都 市に比べてかなり充実しています。 歴史的文化遺産も数多いところか ら、「貴重な文化遺産が保存され ている」「文化の歴史がある」と の声も聞かれました。

半面、「文化施設 が少ない」という意 見もあります。これ は、五市合併の影響 などから、「分散し ている」「利用しにくい」 「区」の片寄りが目立 つ」「交通の便が悪い」 などが背景にある ように思われます。



市立病院が多く、救急医療体制が整っている。(八幡東区。女性・61歳。主婦)

また、「文化施設は 充実してきたが、内容が伴って いない」との声もあり、かなり整っ てきた施設の内容をより充実させ ●コンサートなどの催し物が少な い。九州公演は、福岡市だけの場 合が多い。(小倉北区。女性・33 歳。会社員)

「文化面で、かなり福岡に遅れ ている」「文化意識が低い」とい った福岡市と比較した意見が可なり 寄せられました。これは、商業 都市・福岡と工業都市・北九州と の都市性格上の違いにも起因して いるようです。しかし、「文化が 高い」という声も多く、「文化」 のとらえ方にも議論が集まりそ うです。

●小・中学生の体育館を市民に開 放している。(門司区。男性・42 歳。会社員)

汗を流したくても、なかなかそ の時間がとれない現代人にとって、 学校体育施設の開放は、うれしい ですね。市内の開放校は約百五校 あります。

北九州市はどんな色？

「北九州市のイメージを色にたと えると？」——残念ながら第1位は 「灰色」。「灰色のまから緑のま へ」の努力も、いま一歩及ばなかつ たようです。以下、「緑」「青」「オ レンジ」と明るい色が続いています。



輝かしい未来を築くために...

この市民アンケートを通じて、 現在の北九州市の姿を、ある程度 浮き彫りにすることができたと思 います。

恵まれた自然、豊富な山海の珍 味、安い物価、ふるさとの香りが 漂う百万都市、人情味あふれる人 々、熱気あふれる祭り...。その半 面、不況による沈滞ムード、雑然 とした街並み、乱れた公共マナー、 いまだに残る旧市意識といったこ

となど...。

「好きです、こんな北九州」「嫌 いです、こんな北九州」——考え る内容も、百万市民多種多様です。 しかし、「健康的な明るいまち」「心 安らぐふれあいのまち」は、 市民みんなの願いでしょう。

北九州市が誕生して二十三年、 五市合併というユニークな歴史を 持つ大都市として、発展を続けて きました。

「こんなまちは嫌いだ」「住みた

くない」と言いつつ傍観するだけ では、決して住みよい北九州市に はなりません。

好きにしても嫌いにしても、北 九州市が私たちのふるさとである ことに変わりはありません。

まだまだ残る旧市意識

「北九州市のイメージは？」と聞かれる と、城下町の小倉、工場の町八幡、港町 の門司...といったように、バラバラのイ メージが浮かぶようです。

「区」に個性・特徴があ る」という意見は、見方 が変わると、「旧市意識 が強く、対立・弊害を生 んでいる」「どことなく まとまりがない」「一貫 性がない」ということにも なるようです。旧市が 特有の発展を遂げてきた歴史から、「い ろんな人たちが集まってきた雑居型の まち」の印象もぬぐえません。

シンボルのアンケート(表紙参照)で も、番外ながら「シンボルがない」は実 質第3位。「北九州市はこうだ」という 独自のものが見当たらず、「大都市の顔 がない」ことにもなりそうです。また、 「国政選挙の選挙区が市 内で二つに分かれている」 ことも見逃せません。市 民の代表が区によって違 うことも、旧市意識が残 る一因といえそうです。

しかし、「それぞれの 伝統が残っている」とい った声も少なくありません。一人ひとり が、いい意味で伝統を受け継ぎ、真の北 九州市民として自覚したとき、新しい北 九州市が生まれるのではないでしょうが。



気性は荒いが 温かみのある人々

●他県から転入してきましたが、 人々がとて温かい気がします。

(若松区。女性・28歳。主婦)

「人情味があふれている」「どっ った、北九州人気質の良さを評価 する意見が多く聞かれました。

大都市という、一般的な人間関 係を想像しがちです。ところが、 北九州市の場合、「都会と田舎が 共存している」(3ページ参照) という街の感じが、そのまま人の 気質につながり、「下町のやさしさ が残された」都市となっています。

その半面、「ガラが悪い」「気性 が荒い」というマイナスイメージ が、粗暴運転や公共マナーの悪さ と相まって、増幅されているよう です。

●暴力追放と言っているが、まだ まだ安心して住める都市になっ ていない。(小倉北区。女性・74歳。主婦)

数年前に暴力団抗争事件が発生 し、悪いイメージを全国的にばら まいたようです。その後、市内各 地の活発な浄化運動により、可なり改善されてきましたが、市民の 間には「暴力団が多い」「犯罪が 多い」「夜の町がこわい」など、 依然として暗いイメージが残っ ていることをうかがえます。



施設ガイド

- 美術館**
 - 戸畑区西新谷町21-1 82局7777 ☎804
 - 毎月曜日(11月3日は開館、11月4日は休館)
 - 秋の常設展 11月16日まで、東山魁夷、岸田劉生、中村研一、小出柳重、ドカ、ルオなどの作品
 - のはか、佐伯和英、横尾龍彦などによる「幻想絵画展」寺田政明、坂本善三の版画など約百三十点を展示。大人百円、高校生・大学生七十円、小・中学生四十円
 - 子どもの絵画展 11月5日、9日、市内の幼児・小学生の作品約四百点を展示。無料
- 歴史博物館**
 - 小倉北区城内4-1 57局4466 ☎803
 - 毎月曜日(11月3日は開館、祝日、11月4日・5日は休館)
 - 観覧料は、大人五十円、子供三十円、特別展期間中は、大人百円、高校生・大学生五十円、小・中学生三十円
 - 特別展「日本の貨幣・お金の歴史」11月30日まで、古代・第二次世界大戦の間に使用された貨幣で北九州地域に関係する古金、銀、銭貨、銅貨、私札、炭坑札、商品券、近代の貨幣、炭坑切符、陶製貨幣など約四百点を展示
 - 講演会 11月15日午後2時から、視聴覚センターで、入場無料、歴史博物館学芸員の講演「徳川時代の商品流通」
- 自然史博物館**
 - 八幡東区西本町三丁目6-1 国鉄八幡駅ビル内 65局7308 ☎805
 - 毎月曜日(11月3日は開館)は休館、観覧料は大人五十円、子供三十円(企画展開催中は、大人百円、高校生・大学生五十円、小・中学生三十円)
 - 同館の展示や講座を案内します。常設展 恐竜の骨格標本、化石、鳥獣類のはく製など約三千二百点を展示
 - 企画展「切手で見る自然史」11
- もじ少年自然の家**
 - 門司区大字喜多八七四-1 34局1128 ☎801
 - 自然に親しむ親子のついで、11月29日・30日(二泊二日)対象は、市内に住む小・中学生を含む親子、先着百五十人、食事代一人千二百円、シーツ・シーリング代等実費、テーマは「竹とんぼづくりと野鳥の観察」申込みは、11月1日から電話でどうぞ
- こども文化会館**
 - 小倉北区下津四丁目3-2 592局4152 ☎803
 - 毎月曜日、祝日、11月4日は休館
 - こども文化会館・児童館合同作品展 11月2日・9日の午前9時から午後5時、入場無料、子供たちの絵画・工作・手芸などを展示。また、9日午後3時から、演劇発表会もあります
 - ミニミニ人形劇場と映画会 11月16日午後2時・4時、入場無料、人形劇「和尚と小坊主」など、おとぎ話「豆まき」など、11月1日・8日は休館、午後3時から入場無料、ゲーム、歌遊び、紙芝居、折り紙、絵本とお話など
- 児童文化科学館**
 - 八幡東区橘園三丁目1-5 67局4566 ☎805
 - 毎月曜日、祝日は休館、観覧料は、大人百八十円、中学生・高校生百二十円、小学生五十円
 - テレホンサービス ☎804 4152 プラネタリウムの話題と同館の行事をお知らせします
 - 福岡県児童生徒説明会 11月6日・9日の午前9時から午後5時、入場無料
- 美術館**
 - 月1日・9日、自然史博物館分室(八幡東区見倉三丁目1-1)で国内外で発行された切手と、それに描かれた生物・岩石・鉱物などの標本を併せて展示する珍しい企画展です。約二百点の切手や天然記念物のニホンコシロガエ、タンチョウ、クマ、クマ、クマなどの標本を展示します。また、大連自然博物館より新たに寄贈されたラクダ、ヨウスコウウサギなどの標本も公開
 - 室内講座「昆虫の観察」11月23日午前10時から、対象は、小学生以上、定員五十人、参加無料、変化に富んだ昆虫の顔の顕微鏡で観察します。ノート、筆記具を持参。申込みは、電話でどうぞ
- 考古博物館**
 - 小倉北区金田二丁目1-3 592局3196 ☎803
 - 毎月曜日(11月3日は開館、祝日、11月4日・5日は休館、観覧料は、大人五十円、子供三十円)
 - 常設展 弥生時代の竪穴式住居の模型や縄文時代の土器、土偶、北九州の旧石器時代・中世の考古資料千五百点を展示
 - マルチ・コーナー「貴川遺跡展」貴川遺跡「小倉南」から出土した旧石器・縄文時代の遺物を約四十点を展示
- 視聴覚センター**
 - 小倉北区城内4-1 561局3131 ☎803
 - 毎月曜日(11月3日は開館、祝日、11月4日・5日は休館)
 - 親子映画鑑賞会 11月3日午後1時30分・3時30分、入場無料、「こはわが街」「中山道」「くすのきつね」等上映
- 総合体育館**
 - 八幡東区八王町4-1 652局4001 ☎805
 - 毎月曜日は休館
 - 個人利用日 11月5日・12日・19日、11月10日・11月16日午前10時から午後1時、3時の二回、先着各四百人、小学生以上百円、トランポリン、卓球、バドミントン、ミニバスケットなど
- 勤労婦人センター**
 - 八幡東区尾倉二丁目6-6 661局1122 ☎805
 - 婦人定例法律相談 11月13日午後6時・8時、金銭・土地・親族関係など民事上のトラブルや刑事上の問題、弁護士が面談、無料
 - 講座 対象は、市内に住む勤める女性、定員各二十人(3日体操は十人)、受講料八千円(3日体操は四千四百円)、申込みは、11月5日午前9時から電話でどうぞ
 - 3日体操 12月1日から毎月曜日の午後1時・2時30分・4時・5時、12月17日から毎週水曜日の午後6時15分・8時15分と12月11日から毎週木曜日の午後1時30分・3時30分の二コース、各コース二十四回
- 母子福祉センター**
 - 小倉北区砂津二丁目11-41 521局2177 ☎802
 - 毎月曜日は休館
 - 就業相談会 11月6日午後1時・3時、対象は、母子家庭の母親が専断で就職を希望する人、参加無料、申込みは、電話でどうぞ
- ★市役所二階展示ホール**
 - 11月の催し
 - ▼和紙ちり紙と人形展 11月4日・8日
 - ▼GROUPEびき展(絵画) 11月10日・15日

蒲地正央子(42)

必死に考えた事もありました。でもあのころは理髪店に行ける子はわずか、今で言うリッチな生活をしている家庭の子供ぐらいのものでした。私が行きたくても、家の状況からして到底無理と分かっていましたし、親に「刈り上げさせて」とその一言が言えず、小さな胸を痛めた思いが今でも鮮明に思い出として残っています。

今あの一言を言いたくても両親は亡く、幻の言葉になってしまいました。

蒲地正央子 (42)

版 区 司 門



土とのふれあい満喫

「わあ、こんなにでっかいのが見つかったぞ!」——10月21日、小森江西小学校で「いも掘り会」が行われました。
植えられた600本のサツマイモは、自分たちで水をやり、草取りをして育てたもの。掘り出すたびにあちこちで大歓声、土とのふれあいを満喫していました。

門司区役所 ☎331局1881

健康講話

★どんなでもしぞろ入場無料。
【日程】11月13日午後1時30分～3時、門司保健所21局45

健康講話
入場無料。
【日程】11月13日午後1時30分～3時、門司保健所21局45
演題は、年長者の健康づくり。講師は、門司区医師会理事・嶋木克己さん。
問合せは、門司保健所21局4586へ。

★対象は、3歳以下の人でまだ一度も受けていない。母子健康手帳と印鑑をお忘れなく。無料。
【日程】いずれも午後1時～2時、門司保健所21局45
ツル反応検査とBCG接種
ツル反応検査は、毎月第一・四大曜日(11月は4日と25日)に実施。BCG接種は、ツル反応検査の二日後(11月は6日と27日)。

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

芸術の味たっぷり

【門司文化祭】
いずれも入場は無料(茶道大会は、茶席料八百円が必要)。問合せは、門司中央公民館32局0888へ。
【日程】11月3日までの午前10時～午後6時、門司文化センター。華道展。11月5日までの午前10時～午後6時、山城屋。洋舞発表会。11月2日午後1時30分～4時、門司市民会館。俳句会。11月7日午後1時～午後5時、門司文化センター。民謡大会。11月3日午後1時～午後5時、門司市民会館。謡曲大会。11月3日午前10時～午後5時、門司市民会館。

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

11月の無料相談

【門司文化祭】
いずれも入場は無料(茶道大会は、茶席料八百円が必要)。問合せは、門司中央公民館32局0888へ。
【日程】11月3日までの午前10時～午後6時、門司文化センター。華道展。11月5日までの午前10時～午後6時、山城屋。洋舞発表会。11月2日午後1時30分～4時、門司市民会館。俳句会。11月7日午後1時～午後5時、門司文化センター。民謡大会。11月3日午後1時～午後5時、門司市民会館。謡曲大会。11月3日午前10時～午後5時、門司市民会館。

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

高年齢者の職業相談を受けます

【門司文化祭】
いずれも入場は無料(茶道大会は、茶席料八百円が必要)。問合せは、門司中央公民館32局0888へ。
【日程】11月3日までの午前10時～午後6時、門司文化センター。華道展。11月5日までの午前10時～午後6時、山城屋。洋舞発表会。11月2日午後1時30分～4時、門司市民会館。俳句会。11月7日午後1時～午後5時、門司文化センター。民謡大会。11月3日午後1時～午後5時、門司市民会館。謡曲大会。11月3日午前10時～午後5時、門司市民会館。

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

図書館だより

【門司文化祭】
いずれも入場は無料(茶道大会は、茶席料八百円が必要)。問合せは、門司中央公民館32局0888へ。
【日程】11月3日までの午前10時～午後6時、門司文化センター。華道展。11月5日までの午前10時～午後6時、山城屋。洋舞発表会。11月2日午後1時30分～4時、門司市民会館。俳句会。11月7日午後1時～午後5時、門司文化センター。民謡大会。11月3日午後1時～午後5時、門司市民会館。謡曲大会。11月3日午前10時～午後5時、門司市民会館。

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

読書のいずみ

【門司文化祭】
いずれも入場は無料(茶道大会は、茶席料八百円が必要)。問合せは、門司中央公民館32局0888へ。
【日程】11月3日までの午前10時～午後6時、門司文化センター。華道展。11月5日までの午前10時～午後6時、山城屋。洋舞発表会。11月2日午後1時30分～4時、門司市民会館。俳句会。11月7日午後1時～午後5時、門司文化センター。民謡大会。11月3日午後1時～午後5時、門司市民会館。謡曲大会。11月3日午前10時～午後5時、門司市民会館。

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

★対象は、生後24か月以内の接種を、三週間～八週間の間隔で二回接種。
【第一期】対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種
【第二期】対象は、二期の接種後十二か月～十八か月の人で生後48か月になるまでの人(48か月の百日後)。ジフテリア・破傷風混合予防接種

11月の市政テレビ

★サタデー北九州(RKB⑧)
毎週土曜日の午前11時30分～11時45分。▶8日—使い捨てはもう古い▶15日—青嵐の学舎—北九州大学—▶22日—体験レポートⅢ—土と語ろう—金救焼—▶29日—今月のできごと。
★北九州市だより(KBC②)
毎週木曜日の午前11時35分～11時40分。▶6日—北九州デザインフェスティバル'86▶13日—土地取引▶20日—快適な環境づくり▶27日—秋の火災予防運動。

★市政ニュース(FBS⑩)
毎週月曜～木曜日の午前11時55分～11時58分。
★北九州くらしの情報(TNC⑩)
毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日—北九州デザインフェスティバル'86▶4日—消費生活講座▶6日—日本の貨幣—おかねの歴史—▶11日—えびの棒寿司▶13日—円高によるメリットとデメリット▶18日—訪問販売にご用心▶20日—フードウィーク北九州展▶24日—機田せせらぎ広場と機田あおぞら通り▶25日—天ぷら油火災▶27日—リース契約。

★北九州くらしの情報(TNC⑩)
毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日—北九州デザインフェスティバル'86▶4日—消費生活講座▶6日—日本の貨幣—おかねの歴史—▶11日—えびの棒寿司▶13日—円高によるメリットとデメリット▶18日—訪問販売にご用心▶20日—フードウィーク北九州展▶24日—機田せせらぎ広場と機田あおぞら通り▶25日—天ぷら油火災▶27日—リース契約。

★北九州くらしの情報(TNC⑩)
毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日—北九州デザインフェスティバル'86▶4日—消費生活講座▶6日—日本の貨幣—おかねの歴史—▶11日—えびの棒寿司▶13日—円高によるメリットとデメリット▶18日—訪問販売にご用心▶20日—フードウィーク北九州展▶24日—機田せせらぎ広場と機田あおぞら通り▶25日—天ぷら油火災▶27日—リース契約。

★北九州くらしの情報(TNC⑩)
毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日—北九州デザインフェスティバル'86▶4日—消費生活講座▶6日—日本の貨幣—おかねの歴史—▶11日—えびの棒寿司▶13日—円高によるメリットとデメリット▶18日—訪問販売にご用心▶20日—フードウィーク北九州展▶24日—機田せせらぎ広場と機田あおぞら通り▶25日—天ぷら油火災▶27日—リース契約。

自動車文庫



★北九州くらしの情報(TNC⑩)
毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日—北九州デザインフェスティバル'86▶4日—消費生活講座▶6日—日本の貨幣—おかねの歴史—▶11日—えびの棒寿司▶13日—円高によるメリットとデメリット▶18日—訪問販売にご用心▶20日—フードウィーク北九州展▶24日—機田せせらぎ広場と機田あおぞら通り▶25日—天ぷら油火災▶27日—リース契約。

★北九州くらしの情報(TNC⑩)
毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日—北九州デザインフェスティバル'86▶4日—消費生活講座▶6日—日本の貨幣—おかねの歴史—▶11日—えびの棒寿司▶13日—円高によるメリットとデメリット▶18日—訪問販売にご用心▶20日—フードウィーク北九州展▶24日—機田せせらぎ広場と機田あおぞら通り▶25日—天ぷら油火災▶27日—リース契約。

自動車文庫



★北九州くらしの情報(TNC⑩)
毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日—北九州デザインフェスティバル'86▶4日—消費生活講座▶6日—日本の貨幣—おかねの歴史—▶11日—えびの棒寿司▶13日—円高によるメリットとデメリット▶18日—訪問販売にご用心▶20日—フードウィーク北九州展▶24日—機田せせらぎ広場と機田あおぞら通り▶25日—天ぷら油火災▶27日—リース契約。

★北九州くらしの情報(TNC⑩)
毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日—北九州デザインフェスティバル'86▶4日—消費生活講座▶6日—日本の貨幣—おかねの歴史—▶11日—えびの棒寿司▶13日—円高によるメリットとデメリット▶18日—訪問販売にご用心▶20日—フードウィーク北九州展▶24日—機田せせらぎ広場と機田あおぞら通り▶25日—天ぷら油火災▶27日—リース契約。

自動車文庫



★北九州くらしの情報(TNC⑩)
毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日—北九州デザインフェスティバル'86▶4日—消費生活講座▶6日—日本の貨幣—おかねの歴史—▶11日—えびの棒寿司▶13日—円高によるメリットとデメリット▶18日—訪問販売にご用心▶20日—フードウィーク北九州展▶24日—機田せせらぎ広場と機田あおぞら通り▶25日—天ぷら油火災▶27日—リース契約。

★北九州くらしの情報(TNC⑩)
毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日—北九州デザインフェスティバル'86▶4日—消費生活講座▶6日—日本の貨幣—おかねの歴史—▶11日—えびの棒寿司▶13日—円高によるメリットとデメリット▶18日—訪問販売にご用心▶20日—フードウィーク北九州展▶24日—機田せせらぎ広場と機田あおぞら通り▶25日—天ぷら油火災▶27日—リース契約。

いじめナイトテレホン

591局0110

【受付時間】
月曜～金曜 午後5時～9時
土曜 午後1時～5時南少年相談室
941局7867

小倉南区文化祭

家族そろってどうぞ。入場無料。
問合せは、小倉南中央公民館941局4220へ。

【日程】 いずれも午前10時～午後4時、小倉南市民センター四階大ホール（短歌大会は三階視聴覚室）で。▼日本舞踊大会11月2日 ▼吟詠詩舞大会11月3日 ▼短歌大会11月3日 ▼民謡大会11月4日（以下次号）

高齢者の職業等の巡回相談

対象は、市内に住むおむね65歳以上の老人。無料。
内容は、職業と能力活用相談等。

【日程】 11月14日午前10時～午後3時、小倉南市民センター内心配と相談所で。

問合せは、高齢者能力開発情報センター（戸畑区千防一丁目1-25、福祉文化センター内、88局0901）へ。



何だろう、これ？
「ハイ、大きなお口開けてね」
「あまーいお薬よ」——初めての事にお母さんもちょびり不安そう。
10月17日、若園小学校で行われた小児まひ生ワクチン、の服用風景。

小倉南区役所
951局4111

11月の無料相談

問合せは、小倉南区役所市民相談室951局0039へ。

中高年齢者雇用相談 5日午前10時～午後3時、小倉南区役所21会議室で。

心配と相談 時間は、いずれも午前10時～午後3時。▼7日・14日・21日、小倉南区役所出張出張

戦没者追悼式

小倉南・小倉北合同の戦没者追悼式を行います。

【日程】 11月13日午前10時から、小倉市民会館（小倉北区）で。住所や遺族代表者に変更のあるときは、小倉南区役所振興課51局4111内線27へ連絡を。問合せも、同課へ。

▼28日、小倉南区役所出張出張所。▼毎週火曜・木曜、小倉南市民センター内心配と相談室で（27日は法律相談日）。
法律人権特別相談 14日午前10時～午後3時、小倉南区役所大会議室で。

国税相談 18日午前10時～午後3時、小倉南区役所21会議室で。

行政相談 時間は、いずれも午前10時～午後3時。▼18日、小倉南区役所21会議室。▼25日、東谷公民館で。

巡回交通事故相談 26日午前10時～午後4時、小倉南区役所31会議室で。

年金相談 毎週金曜午前10時～午後4時、小倉南区役所21会議室で。

「ご寄付感謝します」

【小倉南区社会福祉協議会へ】
▼香典返し 安部由佐子（大字志井 磯崎好子（大字朽網） 田中勉（大字朽網） 岡部忠行（大字曾根） 山下淳枝（大字徳力） 帆足貞治（横代北町） 前田彬（重住） 川原小百合（大字徳力） 山本アヤ子（大字山本） 久藤高士（沼本町四） 玉井聡明（山手） 東本朝夫（東貫） 塚本本八代（下曾根）。

【敬称略】

図書館だより

休館日のお知らせ

中央図書館の休館日は、月曜日・祝日（11月3日は開館）・月末（30日は開館）・4日・5日・25日。金救こどもと母のとしよかんの休館日は、月曜日（3日・24日は開館）・月末（30日は開館）・4日・25日です。

紙芝居と読み聞かせ

11月1日・15日の午後2時～3時、金救こどもと母のとしよかん（小倉南市民センター内）951局4111内線383で。自動車文庫 1人4冊以内。無料。問合せは、中央図書館571局1481へ。

時間は、⑦—午前10時30分—、④—午後2時—、②—3時—、③—4時—を表します。

【11月】 3日—④春日台、②西谷変電所前 ▶6日—④貫緑町、②田原 ▶7日—④徳吉新町、②萩の里 ▶8日—④星和台、②金救丘第二町内 ▶9日—④希望丘、②志井第一 ▶11日—④市営沼田地、②湯川二と沼田郵便横 ▶12日—⑦たかは台 ▶13日—④長行台、②長行緑光苑 ▶14日—④日豊ニュータウン北側、②日豊ニュータウン南側 ▶15日—④沼本町四と朽網東町、②葛原本町三と朽網日豊スワロータウン、④葛原ひまわり苑と新田曾根漁協前 ▶18日—④吉田団地民俗池横、②中吉田消防団車庫 ▶19日—⑦合馬小学校 ▶20日—④徳力公団63棟A、②徳力公団63棟B、②金救丘第三町内 ▶21日—④道原小学校、②東谷公民館 ▶22日—④津田グリーンタウン、②上貫第二 ▶23日—④大石町、②田中団地。

（以下次号）

ツベルクリン反応検査とBCG接種

★対象は、4歳になるまでのお子さんで一度もツベルクリン反応検査を受けていない人。印鑑と母子健康手帳をお忘れなく。無料。

【日程】 受付は、いずれも午後1時～3時、小倉南保健所で。▼ツ反反応注射 毎月第一・三・五曜日（11月は4日と18日） ▼判定とBCG接種 ツ反反応注射の二日後（11月は6日と20日）。

★対象は、原爆被爆者。爆者健康手帳が同受診者証を持っていて、往復の交通費が四百円以上かかる人には交通費を支給します。印鑑を持ってどうぞ。

【日程】 11月21日・27日の午前9時～11時と午後1時～3時、小倉南保健所で。

乳幼児なんでも相談

★お子さんの身長・体重を測定し、育児・栄養などの相談に応じます。無料。

【日程】 時間は、いずれも午後1時30分～3時。▼毎月第一火曜 9時30分～10時。受付は、午前9時30分～10時。

【日程】 毎月第一・三・五曜日（11月は4日と18日）。受付は、午前9時30分～10時。

★乳児3歳児の指定医（病）院で各健康診断（母子健康手帳を持参すれば無料）を受けた後、医師の健康診断と母子健康手帳を持って小倉南保健所へどうぞ。無料。

乳児保健指導と離乳食指導 保育・栄養・食生活などの進め方、調理実習、相談を行います。

【日程】 受付は、いずれも午後1時～15分。▼4か月児 毎月第一・三・五曜日（11月は6日と20日） ▼7か月児 毎月第二・四・六曜日（11月は13日と27日）。1歳6か月児保健指導 保育・栄養などの相談を行います。

【日程】 毎月第一・四・六曜日（11月は11日と25日）。受付は、午前9時30分～10時。

3歳児ルーム 栄養、しつけ、言葉、精神発達との相談と指導を行います。

保健所だより

小倉南保健所 921局2185

白（11月は11日） 南曾根公民館 ▼毎月第四火曜日（ただし、11月は18日） 曾根公民館 ▼毎月第四木曜日（11月は27日） 湯川公民館。

問合せは、小倉南保健所保健予防課へ。

家族そろってどうぞ健康教室

どなたでもどうぞ。無料。

【日程】 11月13日午後1時30分～4時、吉田公民館（中吉田六丁目27-5）で。

【内容】 ▶三島医院院長・三島齊さんの講話＝「食事と健康」 ▶上田歯科医院院長・上田茂治さんの講話＝「歯無しでは話にならない」 ▶検査・指導＝血圧測定、尿検査、保健指導、医師の健康相談など。

問合せは、小倉南区健康推進協議会（小倉南保健所内）921局2185へどうぞ。

ねの歴史 11日—えびの棒寿司 13日—円高によるメリットとデメリット 18日—訪問販売にご用心 20日—フードウィーク北九州展 24日—横田せせらぎ広場と横田あおぞら通り 25日—天ぷら 27日—リース契約。

11月の市政テレビ

秋の「見覚」をお届けします

サタデー北九州（RKB8）毎週土曜日の午前11時30分～11時45分。8日—使い捨てはもう古い 15日—青嵐の学舎—北九州大学。22日—体験レポートⅢ「土と語ろう—金救焼」29日—今月のできごと。

北九州市だより（KBC2）毎週木曜日の午前11時35分～11時40分。6日—北九州デザインフェスティバル'86 13日—土地取引

20日—快適な環境づくり 27日—秋の火災予防運動。

市政ニュース（FBS11）毎週月曜—木曜日の午前11時55分～11時58分。

北九州くらしの情報（TNC10）毎週月曜—金曜日の午前11時25分～11時30分。3日—北九州デザインフェスティバル'86 4日—消費生活講座 6日—日本の貨幣—おか

ねの歴史 11日—えびの棒寿司 13日—円高によるメリットとデメリット 18日—訪問販売にご用心 20日—フードウィーク北九州展 24日—横田せせらぎ広場と横田あおぞら通り 25日—天ぷら 27日—リース契約。



若松区版



名演奏で観客を魅了—「素晴らしい！」— 10月18日、若松市民会館で「若松区民音楽会Ⅰ」が行われました。なかでも、アコーディオン合奏には拍手の嵐、名演奏にすっかり聞きほれていました。

若松区役所 ☎ 761局5321

精神衛生講演会
★どなたでもどうぞ。
無料。
内容は、講演「女性の心の健康」と映画を上映。
【日程】 11月17日午後1時30分～3時、若松保健所。
★対象は、家庭の主婦やお年寄り等、受診できなかった人など。無料。

市民検診
内容は、問診、身体計測、血圧測定、検尿、診察、胸部X線撮影。
【日程】 時間は、⑦午前10時～11時30分、⑧午後1時～3時。
⑦11月7日⑧⑩15区公民館
⑦14日⑧⑩岩倉漁村センター
⑦28日⑧⑩鵜之浦漁村センター
④雇用促進事業団小竹宿舎(胸部X線撮影だけ)。
★対象は、40歳以上の人。

健康診査
内容は、問診、身体計測、血圧測定、検尿、診察。一般診査の結果により、精密診査も行います。
料金は、▼一般診査：無料 ▼精密診査：500円。ただし、次の人は無料です。
①65歳以上の人
②生活保護世帯の人
③市民税非課税世帯の人(③の人は一週間前までに若松保健所761局4043へ連絡を)。

乳幼児の保健指導
★いずれも、指図医(病)院で健康診査(母子健康手帳)を受けた後、医師の健康診査票と母子健康手帳を持参して若松保健所へどうぞ。無料。
乳児保健指導(保育、離乳、栄養などの相談)。
【日程】 受付は、いずれも午後1時～1時10分。▼4・5か月児 毎月第二水曜日(11月は12日) ▼7・8か月児 毎月第四水曜日(11月は26日)。

1歳6か月児保健指導(保育、栄養などの相談と指導)
【日程】 毎月第二水曜日(11月は12日と26日)。受付は、午前9時30分～午後4時40分。
3歳児ルーム(栄養、しつけ、言葉、精神発達などの相談)。
【日程】 毎月第一・三水曜日(11月は5日と19日)。受付は、午前9時30分～午後4時40分。
百日せき・ジフテリア・破傷風混合予防接種
★第一期と第二期に分けて接種。無料。
【第一期】 対象は、生後24か月～48か月の人。できるだけ36か月までに接種を。二週間～八週間の間隔で三回接種。
【第二期】 対象は、第一期の接種が終わって十二か月～十八か月の人で生後48か月までの人。48か月の過ぎた人は、若松保健所761局4043へ相談を。一回接種。
【注意すること】 最近、他の予防接種をした人や体の調子の悪い人は、医師に相談を。当日の朝体温を測り、健康状態の分かる人が付き添って来て下さい。印鑑と母子健康手帳をお忘れなく。
【日程】 11月10日・14日に、ポスターを張っている区内の開業医院で診療時間中どうぞ。

若松区文化祭
★どなたでもどうぞ。入場無料。
問合せは、若松中央公民館761局80803へ。
【日程】 いずれも会場は、若松市民会館・若松中央公民館で。時間は、⑦午前9時～午後5時
④午前9時～午後6時30分
④午後1時～5時 ⑤6時30分～8時30分。
11月 ▼総合文化展(日本画・洋画・書道・版画・写真美術・工芸・華道・建築文化) ①1日②7日④7日は午後5時30分まで
▼古典音楽鑑賞会 ②2日午後1時～3時 ③短歌大会 ③3日 ④お茶会 ④9日 ⑤各流派会 ⑤16日 ⑥9日 ⑦義太夫公演会 ⑦16日 ⑧16日 ⑨俳句大会 ⑨22日 ⑩若松区民音楽会 ⑩22日 ⑪パレエの会 ⑪23日。
★家庭福祉員を募集
自宅を生後43日～1歳の乳児を保育する家庭福祉員を募集します。資格は、区内に住む25歳～65歳の女性で、次の条件に該当する人。
①保護、助産婦、保健婦、看護婦のいずれかの資格を持つ ②家庭内に学齢前の児童がいなくて、保育に専念でき、補助員一人の確保

ができる ③一階に十九・八平方メートル(十二畳)の日当たりの良い部屋と屋外に遊び場があるなど、育児に適した環境であること。
保育開始は、来年4月1日からとなります。
申込みは、11月29日までに若松福祉事務所福祉課761局5321へ来所して下さい。

参加チームを募集
マさんパレエボール大会
対象は、区内に住む既婚女性で編成したチーム。一チーム十五人以上(選手十二人以上、監督・コーチ・マネージャー各一人)。
【日程】 11月16日午前9時から、二島小・中学校体育館で。
申込みは、11月5日までに、申込書に記入して、若松中央公民館(番808若松区本町三丁目13-1、761局80803)へ。
申込書は、同館にあります。

栄養料理はいかが
献立は、わかさぎのマリネ・リゾット風味など三品。参加無料。
【日程】 11月14日午前10時30分から、二区公民館で。

無料相談
中高年齢者雇用相談 11月4日午前10時～午後3時 若松区役所第2会議室で。
交通事故相談 11月12日午前10時～午後4時 若松区役所第2会議室で。
法律人権特別相談 11月21日午前10時～午後3時(受付は午後2時まで) 若松区役所第2会議室で。
心配と相談 11月25日午前10時～正午、若松区役所島郷出張所 毎週水曜日午前10時～午後3時 若松区役所第一階相談所で。
行政相談 11月26日午前10時～午後3時 若松区役所第2会議室で。
年金相談 毎週水曜日午前10時～午後4時 若松区役所第2会議室で。
【寄付感謝します】
「若松区民協賛協議会」へ
▼香典返し ①目下昭仁(原町) 濱武美(追田町) 大城吉良兄(大字頼田) 藤島一美(古前二坂本) 大字弘川 白石希一(大字七丸)
【若松区民生委員協議会へ】
▼香典返し ①奥川葉子(今光三) 岡部正江(浜町二) 池畑フキ子(原町) 松村俊三郎(修多羅二) 中東芳子(桜町) 白石希一(大字七丸) 門元雅巳(浜町二)。(敬称略)

若松図書館 ☎ 761局2942

※月曜日、祝日(11月3日は開館)、月末、11月4日・5日は休館。
★子どもと母の読書会—11月14日午前10時～正午。テキストは、増田房樹作「オコジョのすむ谷」。

自動車庫

1人4冊以内。無料。各場所に約50分間停車。時間は、⑦午前10時30分～ ④午後1時30分～ ⑤2時30分～ ⑥3時30分～。

【11月】 1日—④内小竹公民館 ⑤鵜之浦漁協 ⑥電発社宅 3日—④宮前城水社宅 ⑤小石本村町 ⑥小竹促進 6日—④棚田公園 ⑤小石営業所 ⑥中畑三井アルミ社宅 7日—⑦原町市住 ⑧二島興業駐車場 ⑨赤島公民館 8日—⑦原町促進 ⑧二島駅前団地 ⑨寺田団地 11日—④大池団地 ⑤深町団地 ⑥迫田町 12日—④高須北 ⑤高須西 ⑥高須南 13日—④和田町 ⑤藤ノ木 ⑥古前公園 14日—④今光公園 ⑤横住団地 15日—⑦向洋東海社宅 ⑧初日公民館 ⑨竹並公民館 18日—④西日本埠頭社宅 ⑤新大谷町 ⑥大谷三井鋸山社宅 19日—⑦深町公園 ⑧塩屋 ⑨顕照寺 20日—④中畑日立社宅 ⑤西畑市住 ⑥畑保育所前。(以下次号)

島郷子どもと母のとしよかん ☎ 701局3991

※月曜日、祝日(11月3日は開館)、月末、11月4日・5日は休館。
★読書会—11月8日午後2時～4時。テキストは、オトフリート・プロイスラー作「小さな魔女」。

11月の市政テレビ

サタデー北九州(RKB⑧) 毎週土曜日の午前11時30分～11時45分。8日—使い捨てはもう古い 15日—青嵐の学舎—北九州大学 22日—体験レポートⅢ「土と語ろう—企業救済」29日—今月のできごと。
北九州テレビ(KBC②) 毎週木曜日の午前11時35分～11時40分。6日—北九州デザインフェスティバル'86 13日—土地取引

秋の「見覚」をお届けします

20日—快適な環境づくり 27日—秋の火災予防運動。
市政ニュース(FBS⑩) 毎週月曜～木曜日の午前11時55分～11時58分。
北九州くらしの情報(TNC⑩) 毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。3日—北九州デザインフェスティバル'86 4日—消費生活講座 6日—日本の貨幣—おか

ねの歴史 11日—えびの棒寿司 13日—円高によるメリットとデメリット 18日—訪問販売にご用心 20日—フードウィーク北九州展 24日—梶田せせらぎ広場と梶田あおぞら通り 25日—天ぷら油火災 27日—リース契約。



□編集 北九州市総務局広報課（〒803小倉北区城内1番1号582局2236）
□印刷 株式会社 天地堂印刷製本所（小倉北区

八幡西区版



さわやかな汗 快汗。——陣山公民館の婦人健康体操教室(10月23日)。

八幡西区役所 ☎642局1441

高齢者の職業等 巡回相談

対象は、市内に住むおむね65歳以上の人。相談は無料。

【日程】 11月7日午前10時～午後3時、八幡西区役所3階33会議室で。

問合せは、高齢者能力開発情報センター(戸畑区千代二丁目1-25、福祉文化センター内、88局0901)へ。

八幡西市民センター 秋の企画展

米びつや箱詰、ひき臼など、昔の生活用具を展示します。どなたでもどうぞ。入場無料。

【日程】 11月1日～30日午前9時～午後5時、八幡西市民センター郷土資料室で。4日・10日・17日・25日は休む。

問合せは、八幡西中央公民館641局7700へ。

子ども映画大会

どなたでもどうぞ。入場無料。

【日程】 11月9日、八幡西市民センターで。時間は、朝の部午前10時～正午、昼の部午後1時～3時。

上映する映画は、「白いサメ」「ほろえみの朝」「ひぐまのおん

作文を募集 「はたちの抱負」

対象は、区内に住む昭和41年4月2日～42年4月1日生まれの、テーマは、「はたちになっての抱負」。

作文は、八百字程度にまとめ、12月1日までに八幡西中央公民館(806八幡西区相生町19-1)へ。優秀作は、来年1月15日の成人祭で発表します。

問合せは、同館641局7700へ。

貸出文庫ボランティア養成講座

対象は、八幡西・八幡東区に住む人。定員五十人。

【日程】 11月6日・13日・21日の午前10時～正午、八幡西図書館で。内容は、▼6日「講演会「生活のなかで喜びと生きがいを見出すボランティア」」。講師は、西南女学院短期大学教授・保田井進さん。▼13日「だれにでもできる紙芝居」。講師は、北九州児童文化連盟理事・嶋津博さん。▼21日「情報交換と懇談会」。

申込みは、11月5日までに電話で、八幡西図書館671局123へどうぞ。

文化講演会

どなたでもどうぞ。入場無料。

【日程】 11月8日午後2時から、八幡西図書館3階会議室で。内容は、火野葦平資料室長・鶴島正男さんの講演「火野葦平と北九州」。

問合せは、八幡西図書館671局123へ。

無料相談

年金相談 11月5日・12日午前10時～午後4時、八幡西区役所国保年金課で。
行政相談 11月6日・13日午前10時～午後3時、八幡西区役所市民相談室で。
巡回交通安全相談 11月11日午前10時～午後4時、八幡西区役所市

【日程】 11月6日・13日・21日の午前10時～正午、八幡西図書館で。内容は、▼6日「講演会「生活のなかで喜びと生きがいを見出すボランティア」」。講師は、西南女学院短期大学教授・保田井進さん。▼13日「だれにでもできる紙芝居」。講師は、北九州児童文化連盟理事・嶋津博さん。▼21日「情報交換と懇談会」。

申込みは、11月5日までに電話で、八幡西図書館671局123へどうぞ。

寄付感謝します

【八幡西区社会福祉協議会】
▼香典返し「古典典子(三ツ森三中原敬喜(六生四) 岩下久雄(永大丸) 西村イサノ(折尾四) 富澤ウメコ(市瀬二) 小南順通(のち町) 篠原弘江(六生二) 倉富梅子(田町二) 吉高弘(永大丸東町二) 稲葉ハギコ(永大丸西町二) 浜田泉(永大丸東町二) 三松山スエ子(永大丸東町二) 千手和利(香月) 澤水忠次(春日五) 澤田武美(養徳寺町) 日台五 澤田武美(養徳寺町) 岩崎マツエ(黒崎四) 中村幸子(若菜二) 竹下芳枝(引野二) 中山伊津子(紅梅二) 原静江(熊手三) 猿渡裕治(三重原) 高崎玉枝(折尾四) 岩崎昭彦(岡田町) 岡キヨ(青山二) 下木政治(永大丸西町四)。

▼篤志「千々和義(上津役四) 匿名一人」。

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

【9月22日まで受付分。敬称略】

八幡西保健所

642局1441内線310

健康診査(成人病) ★対象は、主婦やお年寄り、職場で受ける機会のない人など。無料。内容は、尿検査・40歳以上の人のだけ、血圧測定、身体計測、打聴診、胸部X線撮影撮影など。結果により、後日精密診査を行います。

【日程】 いずれも午前9時30分～11時、次の公民館で。
▼11月6日・7日「沖田」▼13日「楠北中央」▼14日「木屋瀬」

なお、表示のある区内の開業医(診療時間中、X線撮影撮影は行いません)でも同様の健康診査を行っています。

また、八幡西保健所でも、結核市民検診(毎週月曜午前9時～11時)と健康診査(毎週月曜午後1時～3時)を行っています。

★保育・離乳・栄養などの相談と指導を行います。指定医療で健康診査(母子健康手帳を持参すれば無料)を受けてからどうぞ。無料。

【日程】 いずれも、受付は午後1時～1時30分、八幡西保健所で。
▼4か月児「毎月第二、四、六曜日(11月は11日と25日)」▼7か月児「毎月第一、三、五曜日(11月は4日と18日)」

★育児や保健、栄養などの相談と指導を行います。指定医療(病院)で健康診査(母子健康手帳を持参すれば無料)を受けてからどうぞ。無料。

【日程】 毎月第一・三、五曜日(11月は5日と19日)、八幡西保健所で。受付は、午前9時30分～10時。

★しつけ、夜尿、爪かみ、偏食などの問題から身体発育面までの指導をします。無料。

【日程】 毎月第一・四、六曜日(11月は11日と25日)、八幡西保健所で。受付は、午前9時30分～10時。

児「毎月第一・三、五曜日(11月は4日と18日)」

★育児や保健、栄養などの相談と指導を行います。指定医療(病院)で健康診査(母子健康手帳を持参すれば無料)を受けてからどうぞ。無料。

【日程】 毎月第一・三、五曜日(11月は5日と19日)、八幡西保健所で。受付は、午前9時30分～10時。

★しつけ、夜尿、爪かみ、偏食などの問題から身体発育面までの指導をします。無料。

【日程】 毎月第一・四、六曜日(11月は11日と25日)、八幡西保健所で。受付は、午前9時30分～10時。

★となたでもどうぞ。無料。

【日程】 受付は、午前10時～11時30分と午後1時～2時30分。▼毎月第二、四、六曜日(11月は13日)▼木屋瀬公民館▼毎月第三、五曜日(11月は20日)▼香月公民館。

★対象は、6歳以下のお子さん。料金は、五百円。歯磨きを済ませてからどうぞ。

【日程】 毎週月曜日(11月は10日と17日)午後9時～11時、八幡西保健所で。

【日程】 毎週月曜日(11月は10日と17日)午後9時～11時、八幡西保健所で。

【日程】 毎週月曜日(11月は10日と17日)午後9時～11時、八幡西保健所で。

【日程】 毎週月曜日(11月は10日と17日)午後9時～11時、八幡西保健所で。

秋の「見覚」をお届けします

サタデー北九州(RKB⑧) 毎週土曜日の午前11時30分～11時45分。8日＝使い捨てはもう古い 15日＝青嵐の学舎～北九州大学 22日＝体験レポートⅢ「土と語ろう～金救焼」29日＝今月のできごと。
北九州市政だより(KBC②) 毎週木曜日の午前11時35分～11時40分。6日＝北九州デザインフェスティバル'86 13日＝土地取引
20日＝快適な環境づくり 27日＝秋の火災予防運動。
市政ニュース(FBS⑩) 毎週月曜～木曜日の午前11時55分～11時58分。
北九州くらしの情報(TNC⑩) 毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。3日＝北九州デザインフェスティバル'86 4日＝消費生活講座 6日＝日本の貨幣～おかの歴史 11日＝えびの棒寿司 13日＝円高によるメリットとデメリット 18日＝訪問販売にご用心 20日＝フードウィーク北九州展 24日＝榎田せせらぎ広場と榎田あおぞら通り 25日＝天ぷら 27日＝リース契約。



戸畑区版

戸畑区役所 871局1501



靴が脱げても、なんのその—10月19日、浅生球場で行われた「戸畑区民体育大会」での一コマ。

芸術の秋を楽しもう

戸畑区文化祭

戸畑区文化祭を11月30日まで行います。芸術の秋を家族みんなで楽しみましょう。入場無料(一部有料)。

問合せは、戸畑中央公民館882局4281へ。

●戸畑区美術展(絵画・彫刻・工芸・デザイン) 11月3日までの午前10時～午後6時(11月3日は午後4時まで)、戸畑市民会館展示室で。

●戸畑区民音楽会 11月1日午後6時～9時、福祉文化センター音楽ホールで。

●秋の茶会 11月3日午前9時～午後2時30分、西日本工業倶楽部で。茶席券千円。

●邦舞の会 11月9日正午～午後4時30分、福祉文化センター音楽ホールで。入場整理券三百円。

●小型映画の夕べ 11月15日午後6時30分～8時30分、西戸畑公民館で。

●吟詠大会 11月16日午前9時30分～午後5時、福祉文化センター

無料相談



問合せは、戸畑区役所市民相談室881局0039へどうぞ。

●法律人権特別相談 11月5日午前10時～午後3時、戸畑市民会館第2会議室で。

●年金相談 11月5日・10日・17日午前10時～午後4時、戸畑区役所第3会議室で。

●心配と相談 11月6日・13日午前10時～午後3時、戸畑区役所第3会議室で。

●行政相談 11月10日午前10時～午後3時、戸畑区役所市民相談室で。

●巡回交通事故相談 11月13日午前10時～午後4時、戸畑区役所第2会議室で。

●「寄付感謝します」

「戸畑区社会福祉協議会へ」

「篤志」工藤益(天神)。

「戸畑生事業協会へ」

「香典返し」大徳美津江(土取町)。

(敬称略)

音楽ホールで。

●謡曲仕舞大会 11月24日午前10時30分～午後5時、福祉文化センター音楽ホールで。

●民謡のついで 11月30日正午～午後5時、福祉文化センター音楽ホールで。

●俳句大会 11月30日正午～午後5時、浅生公民館で。

(以上全日程)

市民ロビーの催し

▶「わたしの街の下水道、パネル展」

11月7日まで。「下水道の正しい使い方」「水洗便所の故障などでお困りのときは」「下水が処理されるまで」など下水道に関するパネル16枚を展示します。

▶市民憲章小学校児童書道展

11月10日～22日。区内の小学5・6年生の作品100点を展示します。

▶戸畑区民体育大会写真展

11月25日～12月6日。10月19日に行われた戸畑区民体育大会の写真約100点を展示します。

▶血圧測定と健康相談

毎月第2月曜日(11月は10日)の午前9時30分～11時30分。戸畑保健所の保健婦による血圧測定と健康相談です。

11月の市政テレビ

★サタデー北九州(RKB⑧)

毎週土曜日の午前11時30分～11時45分。▶8日＝使い捨てはもう古い ▶15日＝青嵐の学舎～北九州大学～ ▶22日＝体験レポートⅢ 土と語ろう～金沢焼～ ▶29日＝今月のできごと。

★北九州市だより(KBC②)

毎週木曜日の午前11時35分～11時40分。▶6日＝北九州デザインフェスティバル'86 ▶13日＝土地取引 ▶20日＝快適な環境づくり ▶27日＝秋の火災予防運動。

★市政ニュース(FBS⑨)

毎週月曜～木曜日の午前11時55分～11時58分。

★北九州くらしの情報(TNC⑩)

毎週月曜～金曜日の午前11時25分～11時30分。▶3日＝北九州デザインフェスティバル'86 ▶4日＝消費生活講座 ▶6日＝日本の貨幣～お金の歴史～ ▶11日＝えびの棒寿司 ▶13日＝円高によるメリットとデメリット ▶18日＝訪問販売にご用心 ▶20日＝フードウィーク北九州展 ▶24日＝榎田せせらぎ広場と榎田あおぞら通り ▶25日＝天ぷら油火災 ▶27日＝リース契約。

ツ反検査とBCG接種

★対象は、まだ一度も受けていない4歳になるまでのお子さん。母子健康手帳と印鑑をお忘れなく。無料。

【日程】 いずれも午後1時～2時30分、戸畑保健所。▼ツベルクリン反応注射▶毎月第1水曜日(11月は5日)▶判定とBCG接種▶ツ反注射の二日後(11月は7日)。

保健所だより



戸畑保健所 871局4527

★一期と二期に分けて行います。無料。母子健康手帳と印鑑をお忘れなく。

【第一期】 対象は、生後24か月～48か月の。できるだけ36か月までに接種を。三週間～八週間の間隔で三回接種。

【第二期】 対象は、一期の接種後十二か月～十八か月の。生後48か月になるまでの人(48か月を過ぎた人は、戸畑保健所へ相談を)。一回接種。

【接種してはいけない人】 熱がある、心臓・腎臓・肝臓が悪い、著しい栄養障害、特異体質、けいれん性体質、最近他の予防接種をした、医師にしない方がよいと言われた人など。

★指定医療機関での健康診査が済んだら、戸畑保健所へお忘れなく。

【日程】 毎月第一水曜日(11月は12日)、戸畑保健所。受付は午後1時～1時30分。

★指定医療機関3歳児の健康診査(母子健康手帳を持参すれば無料)を受けて下さい。

健康診査が済んだら、戸畑保健所の「3歳児ルーム」へどうぞ。

★夜尿、性格として、精神発達遅延などの相談に応じます。無料。

【日程】 毎月第一月曜日(11月は10日)午後1時～1時30分受付。

★歯のフッ素塗布

ムシ歯を予防します。対象は、1歳～6歳のお子さん。料金は五百円。

歯磨きを済ませてからどうぞ。

【日程】 毎月第一三金曜日(11月は7日と21日)午前9時～11時、戸畑保健所。

★眠れない、ゆううつになる、いらぬ酒害相談

する、乱暴をする、言動がおかしい、お酒を飲みたいなどでお困りのご家族はどうぞ、秘密は厳守します。

【日程】 毎月第一三金曜日(11月は7日と21日)午後1時～3時、戸畑保健所。

★健康診査(成人病)

主婦やお年寄り、自営業者などで受診機会の少ない40歳以上の人。無料。

内容は、尿検査、血圧測定、打診、胸部X線撮像撮影など。

【日程】 毎週火曜日午後1時～3時、戸畑保健所。

★おあそびの勉強会

参加無料。

【日程】 11月7日(テキストは、古田足正「おしといのぼうけん」)▶13日(テキストは、斎藤隆介「ひさの星」)▶18日(テキストは、灰谷健次郎「太陽の子」)。

●おあそびの勉強会

参加無料。

【日程】 11月7日(テキストは、古田足正「おしといのぼうけん」)▶13日(テキストは、斎藤隆介「ひさの星」)▶18日(テキストは、灰谷健次郎「太陽の子」)。

●おあそびの勉強会

参加無料。

【日程】 11月7日(テキストは、古田足正「おしといのぼうけん」)▶13日(テキストは、斎藤隆介「ひさの星」)▶18日(テキストは、灰谷健次郎「太陽の子」)。

戸畑図書館

戸畑区浅生丁2-1
871局3464

※月曜日(11月3日は閉館)、祝日、11月4日・5日・11日、25日は休館。

●文化講演会 11月9日午前10時正。参加無料。北九州歌人協会委員久原重衛門さんの講演「山牧水と戸畑」。申込みは、電話でどうぞ。

●賢治の会 11月18日午後1時～4時、戸畑ステーションビル四階会議室。参加無料。テキストは宮沢賢治全集第五・七巻。

●成人読書会 11月20日午前10時正。戸畑市民会館第一会議室で。テキストは、大岡信著「詩への架橋」。助言者は、九州文学同人・森田定治さん。

●戸畑区観音寺町3-1
881局1555

※月曜日(11月3日は閉館)、祝日、11月4日・5日・25日は休館。

●「子どものついで」 11月8日午後2時～3時、参加無料。本の読み聞かせや紙芝居。

●戸畑駅ビル
子どもと母のとしょかん

戸畑ステーションビル四階
882局3822

※月曜日(11月3日は閉館)、祝日、11月4日・5日・25日は休館。

●おあそびの勉強会

参加無料。

【日程】 11月7日(テキストは、古田足正「おしといのぼうけん」)▶13日(テキストは、斎藤隆介「ひさの星」)▶18日(テキストは、灰谷健次郎「太陽の子」)。

●おあそびの勉強会

参加無料。

【日程】 11月7日(テキストは、古田足正「おしといのぼうけん」)▶13日(テキストは、斎藤隆介「ひさの星」)▶18日(テキストは、灰谷健次郎「太陽の子」)。

●おあそびの勉強会

参加無料。

【日程】 11月7日(テキストは、古田足正「おしといのぼうけん」)▶13日(テキストは、斎藤隆介「ひさの星」)▶18日(テキストは、灰谷健次郎「太陽の子」)。

この社会あなた達の税がいきている

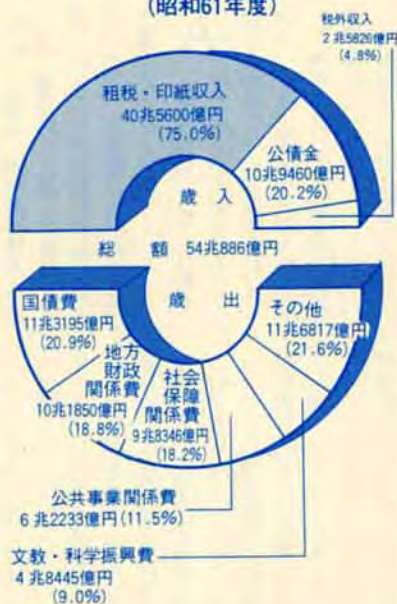
北九州市は、市民の皆さんが豊かで健康な暮らしができるよう、広い範囲にわたりいろいろな仕事をしています。そのためには、多くの費用がかかりますが、この資金はみんなて出し合っている必要があります。これが市税です。

市民の皆さんが、北九州市の主人公として市政に参加し、その費用を分担することで市政が支えられています。その意味では、市税は市民としての会費のようなものであると言えます。



国の予算

図Ⅰ 国の一般会計予算 (昭和61年度)



国の台所は税が頼り

昭和61年度の国の歳入予算をみると、税金による収入は約四十六兆六千億円で、歳入総額(約五十四兆九百億円)の七五%を占めています(図Ⅰ参照)。

次いで多いのは公債金の約十兆九千億円(二〇・二%)ですが、公債金はいわば国の借金であり、最終的には税金などの収入で返済しなければなりません。そこで、歳入総額から公債金を除いて考えると、税金による収入は、九四%という高い比率を占めていることになります。

予算の使い道は?

国の予算は、主に次のようなものに使われています(図Ⅰ参照)。

- ▼地方財政関係費―収入の乏しい地方公共団体に厚く、収入の豊かな地方公共団体には薄く資金配分することにより、地方公共団体の財政力の差をなくすために、使われます。
- ▼社会保障関係費―医療保険や年金保険・社会福祉など、私たちの健康や生活を守るために使われます。
- ▼公共事業関係費―道路・港湾・住宅・下水道など産業や生活の基盤整備、ダム・河川など防災施設の建設などに使われます。
- ▼文教・科学振興費―これからの国の発展や私たちの生活向上のもとになる、教育や科学技術の振興を図るために使われます。
- ▼国債費―歳出予算のうち最大の比率を占めていますが、これがあまり大きくなり過ぎると、私たちの生活に本当に必要な事業を行うことができなくなります。

市の予算

市税は最大の財源

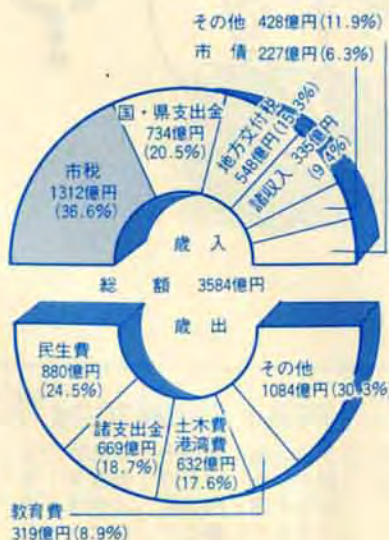
昭和61年度の北九州市の歳入予算をみると、歳入総額三千五百八十四億円のうち、市税収入が千三百二十二億円(三六・六%)で、最大の比率を占めています(図Ⅱ参照)。

次いで国・県支出金の七百三十四億円(二〇・五%)と地方交付税の五百四十八億円(一五・三%)が続いていますが、これらもそのほとんどが国や県の徴収した税金によってまかなわれているものです。

予算の使い道は?

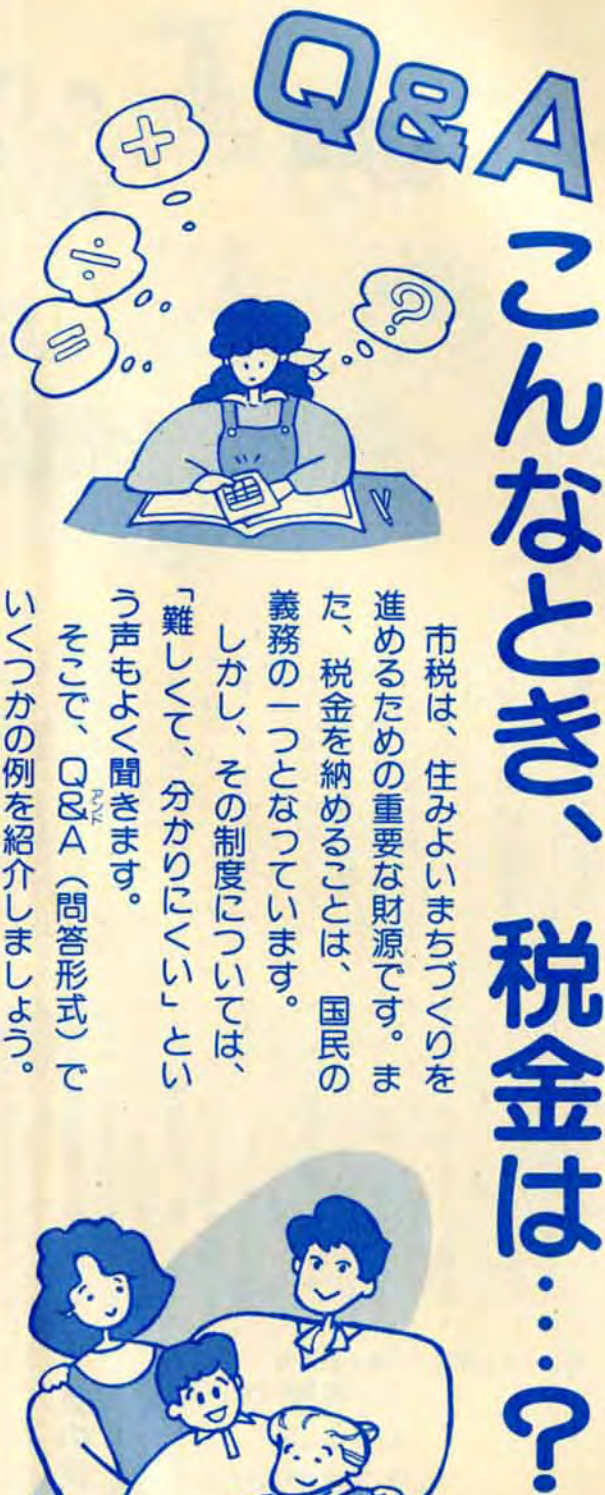
市の予算は、主に次のようなものに使われています(図Ⅱ参照)。

図Ⅱ 北九州市の一般会計予算 (昭和61年度)



- ▼民生費―年長者・児童福祉、生活保護など、すべての市民が明るく健康に暮らせるように使われます。
 - ▼諸支出金―水道や下水道・病院・交通事業などの企業会計の補助金や、市債の償還に使われます。
 - ▼土木費・港湾費―道路や公園・住宅・河川・港湾など、都市機能の充実と産業基盤の整備に使われます。
 - ▼教育費―小学校や中学校の施設の充実や管理、図書館や体育館・公民館などの社会教育施設の整備や設置・管理などに使われます。
 - ▼環境事業費―清潔なまちづくりのための、ごみ処理や公害防止に使われます。
 - ▼消防費―市民生活の安全を確保するため、消防・救急活動に使われます。
- このほか、私たちの日常生活に身近なところに、多くのお金が使われています。

Q&A 税金は…?



個人市民税

個人市民税には、納税者の所得の多少にかかわらず、広く均等に負担してもらう均等割と、所得に応じて負担してもらう所得割とがあります。

納税義務者

個人の市民税を納める人は、その年の1月1日現在、区内に住所がある人か、区内に事務所・事業所または家・屋敷がある人です。

退職後の市県民税は？

Q 私は、今年8月に退職し今は無職です。市県民税は退職するまで毎月給料から差し引かれていました。ところが、10月に区役所から61年度分納税通知書が送られてきました。これは、何かのまちがいでないでしょうか。

市県民税は？

A 市県民税は、前年の所得に対して課税されます。サラリーマンの場合は、6月から翌年の5月までに12回に分けて給与から天引きすることになります。

パートの年収	市県民税	配偶者控除
88万円以下	かからない	
88万円を超え 90万円以下	かかる ※均等割は、夫にかかっている場合は、通常妻にはかからない	受けられる
90万円を超える		受けられない

年中途中で引越したときの市県民税は？

Q 私は、61年1月20日に八幡東区から中間市へ引越しました。6月に八幡東区役所から61年度分の市県民税の納税通知書が送られてきましたが、中間市に納めるのではないのでしょうか。

A 市県民税は、毎年1月1日現在に住んでいる市町村（北九州市の場合は区）でその年度分を課税することになっています。

配偶者控除は？

Q 私の妻は昨年の1月から近所のスーパーマーケット

市税は、住みよいまちづくりを進めるための重要な財源です。また、税金を納めることは、国民の義務の一つとなっています。しかし、その制度については、難しく、分かりにくいという声もよく聞きます。そこで、Q&A（問答形式）でいくつかの例を紹介しましょう。

固定資産税

固定資産税は、土地・家屋・償却資産（事業用の機械や設備などの資産）に課税される税金です。

納税義務者

固定資産税を納める人は、その年の1月1日現在、市内に土地や家屋・償却資産を所有している人です。

土地の税金は？

Q 土地について、三年に一度評価替えが行われ、次の評価替えまでの間は価格が据え置かれると聞きましたが、毎年税額が上がるのはなぜでしょうか。

A 三年に一度の土地の評価替えに伴って税負担が一挙に増加するのを緩和するため、三年間にわたって少しずつ税額を上げていく負担調整措置が適用されているからです。

1月1日に建替中の土地の税金は？

Q 私は、昨年12月に古くあった家を取り壊し、今年2月に新築しました。ところが、今年度の土地の税金が昨年と比べて急に高くなっています。なぜでしょうか。

A 住宅が建っている土地（住宅用地）の固定資産税は、課税標準が次のように軽減されます。

● 一戸当り二百平方メートル以下の部分（小規模住宅用地）——評価額の四分の一。

● 一戸当り二百平方メートルを超える部分（一般住宅用地）——評価額の二分の一。

● 一戸当り二百平方メートルを超える土地や住宅を建築中の土地には、この軽減措置がありません。

● 1月1日に住宅が建っていない土地や住宅を建築中の土地には、この軽減措置がありません。

● あなたの土地は、今年1月1日現在建築中で、住宅が建っていないので、軽減措置が適用されず、税額が高くなっています。

同じ面積の宅地なのに税額が違うのは？

Q 私は、友人と隣接する宅地を購入しました。面積は同じですが、私の土地は角地になっています。私の土地の税額と友人の土地の税額を比べてみると、私の土地の税額が高くなっています。これは何かのまちがいでないのでしょうか。

A 土地にかかる固定資産税・都市計画税の税額は、その土地の評価額を課税標準として計算します。

● 評価額は、その土地の位置、形状、道路の状況や面積などを総合的に考えて決定します。

● あなたの土地の場合、友人の土地と位置、面積は同じですが、角地になっているため友人の土地よりも利用価値があります。

● 従って、あなたの土地の評価額は友人の土地に比べて高くなり、税額も高くなるのです。

家屋の税金は？

Q 私は、57年12月に新築の住宅を購入しました。ところが、今年4月に送られてきた納税通知書を見ると、家屋の税金が倍近くになっています。これは、何かのまちがいでないのでしょうか。

A 新築された住宅に対する固定資産税・都市計画税は、次の各要件に当てはまる場合は、次の各要件に相当する税額の二分の一が、三年間（三階建て以上の耐火住宅は五年間）に限り減額されます。



市税1万円のゆくえ

昭和61年度予算で市税がどのように使われているか、市税総額を1万円に換算してみると…

2782円	1981円	1248円	1218円	904円	629円	359円	338円	302円	168円
上下水道・病院事業や公債償還などに	児童・年長者福祉や生活保護などに	道路・公園・港湾の建設・管理などに	学校・公民館・図書館の管理運営などに	戸籍・住民登録や庁舎の管理などに	ごみ・し尿処理や環境施設の管理などに	産業の振興や中央卸売市場の運営などに	消防や救急体制の整備などに	保健所・防疫所の運営などに	市営住宅その他



税を知る週間(11月11日～17日)

期間中に多彩な催し



毎年11月11日～17日を「税を知る週間」と定め、国や県・市は、この期間中にいろいろな行事を行います。

税金展・中学生の標語展

税に関するパネルやポスター、中学生が作った標語を展示します。

【日程】▼11月6日(木)～11日(火) 小倉井筒屋四階渡り廊下 ▼8日(土)～17日(月) 若松井筒屋一階・四階階段 ▼11日(火)～17日(月) ユニード・ダイエー小倉店(標語展だけ)

▼13日(木)～17日(月) 小倉玉屋サービスセンター ▼14日(金)～16日(日) 八幡井筒屋六階 ▼15日(土)～16日(日) 九州女子学園高校(門司区原町別院)

税の無料相談

国税・県税・市税について、相談に応じます。

【日程】いずれも午前10時～午後

後4時(9日は午後1時～3時)。

▼11月6日(木)～8日(土) 小倉井筒屋四階渡り廊下 ▼9日(日) 城内ミニ駅伝大会本部(小倉城横広場) ▼13日(木)・14日(金) 若松井筒屋三階 ▼13日(木)・14日(金) 門司丸和柳町店一階 ▼13日(木)～15日(土) 小倉玉屋3階 ▼14日(金)～16日(日) 八幡井筒屋六階

税の書道展(小・中学生)

【日程】▼11月6日(木)～11日(火) 小倉井筒屋六階渡り廊下 ▼7日(金)～12日(水) 門司山城屋二階・六階階段 ▼8日(土)～17日(月) 若松井筒屋二階・四階階段 ▼9日(日)～16日(日) 八幡井筒屋一階・六階北階段 ▼11日(火)～17日(月)

テレビ・ラジオ番組

身近な税金の知識などを、分かりやすく説明する番組です。

●テレビ(テレビ西日本) 「メイコの知っておきたい税情報」 毎週土曜日午前11時15分～11時30分

●ラジオ(RKB毎日放送) 「車田博士・税の質問箱」 毎週日曜日午後6時15分～6時30分

タックス&フェスティバル

税金についての講演とアトラクションです。入場無料。

【日程】11月8日(土) 午後1時30分～3時30分、若松市民会館大ホールで

その他の行事

市内の各税務署では、この期間中、講演会や懇談会、税の作文・標語の表彰式等を行います。

税を知る週間 標語入選作《敬称略》

●輝く未来 ささえる納税 (八幡西区折尾中・執行建市)

●税金は すべての暮らしの 立役者 (若松区星陵中・安野史恵)

●税金で 伸びるこの町 この道路 (小倉南区東谷中・節原純子)

●納税は 明るい社会を 築くため (門司区吉野中・丸山栄三郎)

市税の納付は、便利・安心・確実な口座振替で

市民税(普通徴収)や固定資産税は、銀行などの口座から納めることができます。口座振替を利用すると、納期ごとに区役所や銀行などへ出かける手間が省け、うっかり納期を忘れたときでも安心です。

申込みの手続き

あなたの預金口座のある金融機関へ預金通帳とその印鑑、納税通知書を持って手続きをして下さい。

取扱い金融機関

市内の銀行、信用金庫、農業協同組合、労働金庫、信用組合、商工中金。

市

税

国

税

各区役所課税課・納税課へ

- 門司区役所……………代331局1881
- 小倉北区役所……………代561局4131
- 小倉南区役所……………代951局4111
- 若松区役所……………代761局5321
- 八幡東区役所……………代671局0801
- 八幡西区役所……………代642局1441
- 戸畑区役所……………代871局1501
- 市財政局税制課……………582局2030

問合せ

- 税務相談室小倉分室……………921局7111
- 税務相談室八幡分室……………662局5559
- 門司税務署……………321局5831
- 小倉税務署……………921局3331
- 若松税務署……………761局2536
- 八幡税務署……………671局6531